

## 6 お客様・沿線の皆様へのご協力をお願い

2007年安全報告書 阪急電鉄株式会社

### 6-1 踏切事故防止キャンペーン

踏切事故は、自動車等の直前横断、無謀通行、運転操作の誤り等、道路通行者側に起因するものが大部分を占めているため、2006年度も近畿運輸局や近畿管区警察局等が共催する「踏切事故防止キャンペーン」に賛同して、踏切を通行するドライバーや歩行者に対して安全確認の協力を呼びかけるなど、安全で円滑な踏切道の通行の確保と踏切事故の防止に取り組みました。

#### (1) オープニングセレモニー

2006年11月、高槻市駅において、「踏切事故防止キャンペーン・オープニングセレモニー」として、お客様に啓発グッズをお渡しして踏切事故防止をPRいたしました。



#### (2) その他の取り組み

##### ① PRポスターの掲出

当社線的全駅と全車両及び沿線小学校・幼稚園・自動車教習所等に掲出いたしました。

##### ② 告知放送（車内、駅構内）の実施

踏切通行マナーの向上と事故防止への協力と理解を得るため、車内及び駅構内で告知放送を実施いたしました。

##### ③ 啓発活動

以下の踏切道において、自動車の運転手や自転車通行者、歩行者に対して、リーフレットや啓発グッズ等を配布し、踏切通行マナーの向上と事故防止への協力及び理解を得るよう啓発活動を実施いたしました。

- ・ 神戸線 神戸本線塚口西踏切道 今津線門戸道踏切道 今津線球場前踏切道
- ・ 宝塚線 宝塚本線服部踏切道 箕面線平尾踏切道 箕面線府道南・府道北踏切道
- ・ 京都線 京都本線宮操筋踏切道 京都本線正音寺踏切道

##### ④ 学校啓発

沿線の小学校において、踏切道の仕組みや正しい踏切の渡り方、ホームで電車を待っている時の注意点、車内でのマナー等の啓発活動を実施しました。

